

小・沢小だより

令和5年 6月27日
第 6 号
豊橋市立小沢小学校

6月18日は『豊橋・学校いのちの日』

6月18日は『豊橋・学校いのちの日』でした。もしも児童が学校にいるときに、災害や事故、あるいは事件が起きたとしたら、児童の命を守るための体制は十分に整っているのだろうか。私たち教職員は、そのような視点に立って、『豊橋・学校いのちの日』の前後には、学校の安全のための環境や体制を見直したり、さまざまな場面を想定した訓練を行ったりする機会を設けています。また、子どもたちにも、自分の命を大切にすること、それと同じように他の人の命も大切に思うことができるように、命に関わる活動を計画的に行っています。今年度は、校長講話や学級での道徳の授業に加え、救命救急講習、学校保健委員会、防災についての授業などを関連して行いました。

校長講話

◆◆6月12日(月)◆◆

校長講話では、絵本『死んでくれた』（谷川俊太郎 作）の読み聞かせを聞きました。作者のメッセージが強くこもった詩から、「命をたいせつにしなければ」という思いを受け取りました。



いきものは
いきものをたべなければ
いきていけません。
にんげんは
ほかのいきもののおかげで
いきているのです。



谷川俊太郎

救命救急講習

◆◆6月5日(月)◆◆



もしものときに、大事な命を救う一助となるように、AEDの使い方や、心肺蘇生法について研修を行いました。プールの授業が始まる前に毎年行うことで、職員の連携についても確認しています。

学校保健委員会

◆◆6月13日(火)◆◆

学校保健委員会では『電子メディアとの上手なつきあひかたを考えよう』をテーマに、(株)ニデックの真柄さんを講師に迎えてお話を聞きました。

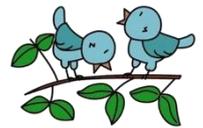
参加した児童からは、「寝る1時間前にはゲームをやめたいです。」などという声上がり、自分の生活を見直そうという気持ちをもつことができました。



命について考える授業

◆◆6月16日(金)◆◆

フリー参観日として4・5時間目を公開しました。各学年で、命をテーマに道徳などの授業を行いました。



学校評議員の方にも授業を参観していただきました。



◆プールが始まりました◆

6月26日(月)、プール開きを行いました。学年ごとにプールのきまりなどを確認し、安全に学習することができるように願い、プールに入りました。6月も半ばを過ぎ、気温や湿度が高くなってきましたが、久しぶりのプールで水が少し冷たく感じられたようです。

水泳指導中、以下の内容について、ご理解・ご協力をお願いします。

- ◎ 水泳指導中、教員がサングラスや帽子、ラッシュガードを着用して指導にあたる場合があります。子どもの安全を見守るため、プールサイドから監視をする際に、光による見えづらさを解消したり、熱中症に対して備えたりするためです。ご理解ください。



◆熱中症対策について◆

学校では熱中症対策として、扇風機やクーラーによる教室の温度管理を行っています。WBGT(暑さ指数)を測定し、放課の過ごし方や体育時の活動に注意を払うとともに、活動後の手洗いタイムの実施により感染症対策も継続しています。熱中症対策について、以下の内容をご確認ください。

- ◎ 水分補給のため、水筒のお茶をたっぷり用意してください。水分補給に加え、朝食をしっかり摂ることや睡眠時間を確保することなどもあわせてお願いします。水筒の中身は基本的にはお茶としますが、お子様の体調、天候やその日の活動内容に合わせて、スポーツドリンクを持たせることも可とします。
- ◎ 登下校中・屋外での活動・体育の時間は原則マスクを外します。必要に応じてネッククーラー、日傘などをご活用ください。(安全上の取り扱いについては、ご家庭でもご指導ください。)

※ご不明な点は学校までお問い合わせください。